

♡ 連盟だより ぐんま No.43

平成30年9月30日発行

群馬県看護連盟 発行責任者 島崎すえ子
〒371-0007 前橋市上泉町 1858-7 TEL.027-264-1081/FAX.027-264-1082
E-mai:nkr-gunma@lily.ocn.ne.jp http://www16.ocn.ne.jp/~nkrgunma/

“国会議員になったきっかけ”



石田まさひろ議員

群馬県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。この度2019年夏の第25回参議院選挙 候補予定者(全国比例区)として自由民主党から第一次公認を頂きました。看護現場の最前線で人々の命や暮らしを守る皆さんにとって、より多くの力が発揮できるよう力を尽くして参ります。今日は、もともと分子生物学者を志して大学に入学した私が、参議院議員になるまでをご紹介します。



学者志望の私でしたが、大学生活は応援部の部活動に全力投球の毎日。仲間と過ごす濃厚な時間、基礎看護学を教えてくださいました見藤隆子教授との出会いを通し“ヒト”ではなく“人”の生き様に興味を湧き看護学を専攻しました。看護師免許を取得した大学卒業当時、世間はバブル真っ只中。いわゆる“体育会系”出身の私は企業で売り手市場。企業への就職はいつでもできるのだから看護師をやってみようとの業界に飛び込みました。患者と関わる中、人の命や生活を支える看護の奥深さと魅力にどんどんのめり込み、自分は一生看護のアイデンティティを持ち生きていくのだろうと確信しました。さらに、看護への情熱が強くなり、より多くの人のために看護をするにはどうしたらいいかを考えるよ

うになった矢先、大学の先輩から衆議院議員の秘書にならないかと声をかけられました。今振り返ると、ここに今の自分のルーツがあるのかもしれません。当時は向こう見ずに政治の世界に飛び込みました。第二次医療法改正、看護職人材確保法の創設、老人保健法改正、訪問看護ステーション制度など、現在の医療・福祉の礎となる法改正や政策に関わり、その後は日本看護協会、看護連盟で看護政策の実現の為に仕事しました。

そんな中、参議院選挙に立候補するかどうかの岐路が訪れました。当時日本看護連盟の幹事長として、誰を次の看護の代表として候補者にするか47都道府県の看護連盟の会長から意見を聞きました。その時“石田さん、次はあなたがならなきゃいけないわ!”と力強い期待の声を頂きました。それまで、自分が出馬するなど正直考えてさえいませんでしたが、その声をきっかけに自分の想いを見つめ直しました。**私の座右の銘「看護の力で日本を元気にする!」の実現には、より大きな力で役割を果たしたい。**皆さんから寄せて頂く大きな期待、そして、私とその期待に応えたいと思った時、私の決断に迷いはありませんでした。人生の岐路には常に看護の大先輩の導きがあり、今の私がここにいます。



目次

会長挨拶	2	平成30年度群馬県看護連盟通常総会	4
平成30年度 群馬県看護連盟役員	2	新人研修	5
退任の挨拶	3	第1回リーダー研修	5
平成30年度新役員の言葉	3	春の叙勲・表彰	6
平成30年度日本看護連盟通常総会	4	支部報告	6~7
		お知らせ	8

会長挨拶



会長
島崎 すえ子

会員の皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。

日頃より群馬県看護連盟の活動に関しまして、ご理解・ご協力いただき心より感謝申し上げます。看護連盟は、「ベツトサイドから政治を変える」をスローガンに、看護職が抱える様々な問題を改善するために、看護協会と連携して看護政策実現に向けて活動しております。

山積している看護の問題を解決するためには、政治的手段によってしか変えられない問題が沢山あります。政治力がなければ看護現場は変わりません。

看護に関わる政策を実現していくためには、国政の場に看護職代表を送り出すことが必要です。

看護職代表の石田まさひろ議員は、来年の第25回参議院選挙の組織内候補予定者として、昨年「石田まさひろを応援する会」が発足致しました。また、今年の7月20日に「自由民主党所属の比例代表選出議員候補者」として第一次公認されました。

「石田まさひろを応援する会」には、連盟会員全員（100%）の入会を目指して活動しております。まだ入会されていない会員の方は、この主旨をご理解していただき入会の協力をお願い致します。

また、すでに入会されている方は、石田まさひろ議員を、家族や友人・知人に伝え広め、応援して頂けるようご協力をお願い致します。

現在、石田まさひろ参議院議員は、4月の診療報酬改定、看護関係項目では、「一般病棟入院基本料7対1」の維持、外来看護の役割を変える「入院時支援加算」の新設、記録・事務作業の合理化、簡素化に向けた見直しなどに力を入れ看護政策を実現するために活動しております。

そして、社会保障制度をより良いものにして、国民、人々の生活を支える、「看護の力で日本を元気に」をキャッチフレーズに頑張っております。看護の未来をより良いものにするために、**私達、看護職の力を結集して、高い得票数で当選が果たせるよう一緒に頑張りましょう！！**

ご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年度 群馬県看護連盟役員

役職	役員名	勤務先
会長	島崎 すえ子	藤和グループ
副会長	外丸 富美子	済生会前橋病院
副会長	関 妙子	ほたか病院
幹事長	加藤 潤子	群馬県看護連盟
財政部長	市川 美代子	前橋赤十字病院
幹事	佐藤 富代	在宅
幹事	田村 美春	前橋赤十字病院
幹事	菊池 善江	鶴谷病院
幹事	小林 きみ江	原町赤十字病院
幹事	滝川 房子	太田記念病院
幹事	岩崎 幸子	公立藤岡総合病院
幹事	岡部 洋子	駒井病院
監事	小澤 初美	在宅
監事	上田 礼子	群馬県看護協会
顧問	悦永 昭子	在宅
顧問	荻原 京子	群馬県看護協会
推薦委員	大島 貴久枝	伊勢崎佐波医師会病院
推薦委員	土屋 祐子	在宅

役職名	役員名	勤務先
前橋1区支部長	水野 真由美	わかば病院
前橋2区支部長	小川 葉子	済生会前橋病院
前橋3区支部長	久保田千鶴子	善衆会病院
高崎1区支部長	中島 加津子	日高病院
高崎2区支部長	石田 素彦	榛名荘病院
高崎3区支部長	藤井 深雪	第一病院
高崎4区支部長	松澤 希	サンビエール病院
高崎5区支部長	坂本 由美子	佐藤病院
桐生支部長	青木 貴子	ローズヴィレッジ
太田支部長	浅海 真澄	堀江病院
伊勢崎支部長	古郡 三枝子	伊勢崎佐波医師会病院
館林支部長	佐藤 富代	幹事兼任
館林幹事	高橋 孝子	公立館林厚生病院
藤岡支部長	小田桐みどり	くすの木病院
富岡支部長	須藤 幸江	下仁田厚生病院
安中支部長	大橋 奈津美	公立碓氷病院
渋川支部長	福島 節子	北関東循環器病院
中之条支部長	干川 喜久美	西吾妻福祉病院
沼田支部長	内山 恵	上牧温泉病院
青年部代表	神戸 宣輝	済生会前橋病院



退任の挨拶



監事
大塚 千子

会員の結束を願って

6月の連盟総会をもって、連盟役員を退任させて頂きました。長きにわたり大変お世話になりました。代々の会長、役員、会員の皆様には深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと連盟は協会の古い建物の事務室に机一つ、事務担当者が一人で協会職員の中で連盟の仕事を担っておりました。

さて、看護連盟は「組織力の強化」を目標に年間各種研修会、役員会、各支部活動を行っております。看護職に求められる期待と役割を果たせる職場環境の改善のため会員が一致団結し、代表を国会に送り続けましょう。

連盟会員一人ひとりが自分の権利、義務を忠実に守り、実行することを心からお願い致します。今後も微力ながら応援を続けます。

最後に連盟会長を中心にして、ますます充実・発展と会員様のご活躍をご祈念申し上げます。ありがとうございました。

平成30年度新役員の

言葉



幹事 駒井病院 岡部 洋子

今年度より幹事をさせて頂くことになりました。看護連盟は、看護協会の目的達成のために政治団体として誕生し、組織の代表を国政に送り法律の制定や改訂・労働条件・看護教育の改善などに、大変大きく貢献しています。そして、この連盟の活動を支えているのが会員の皆様です。会員の皆様と共に連盟活動に取り込み、群馬県看護連盟の組織力強化が図れるよう微力ながらも努力していきたいと思っております。



監事 小澤 初美

今年より監事を仰せつかりました。看護連盟に関わりが長くなりましたが、毎年連盟会員を増やすことがなかなか難しいことを感じています。看護の課題は現場にあります。処遇の改善、資質の向上等々働きやすい現場を目指し、多くの問題を声にして看護職である国会議員に届けましょう。そして実現に向け頑張ってくださいませ。



前橋1区支部長 わかば病院 水野真由美

今年度より前橋1区支部長をさせて頂くことになりました。わかば病院の水野と申します。初めての支部長でありわからないことも多いと思いますが、諸先輩方のご指導、会員の方々の協力を得ながら、微力ではありますが看護連盟の役割や活動を多くの方々に知っていただけるよう尽力してまいります。宜しくお願い致します。



前橋2区支部長 済生会前橋病院 小川 葉子

看護職の地位向上のため、働きやすい職場環境にするため、国の政策を考えて頂く国会に看護職を多く出し、活躍していただく事が重要と考えています。

若い看護師は勿論、多くの看護師が、看護の仕事に誇りと責任を持って毎日過ごせるよう、この仕事を選んで良かったと思えるよう、地位向上のための政策実現に向けて、微力ながら関わらせて頂きたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。



中之条地区支部長 西吾妻福祉病院 千川喜久美

今年度より中之条地区支部長としてお世話になることになりました。いままでも支部役員として活動を行ってききましたが、今後は支部長としての責任の重さを感じています。これから看護連盟の活動に対し理解を深め、看護と政治について考えていきたいです。これからの看護職が働きやすくなるように微力ではありますが看護連盟の活動に頑張っていきたいと思っております。これからよろしく申し上げます。

平成30年度日本看護連盟通常総会

日時：6月5日（火）

桐生地区支部長 青木 貴子

6月5日、東京タワーのすぐ近くの、ザ・プリンス パークタワー東京で、平成30年度通常総会が盛大に開催され、全国各地から参加された看護連盟会員のパワーに圧倒されながら総会に参加させて頂き、同じ目標に向かう皆様のご挨拶にも熱が入り、私達も頑張らなくてはならないという気持ちになりました。地方の看護連盟の方々のユニホームの統一した姿にも感銘を受けました。

石田まさひろ議員をささえる姿勢は赤一色に染まり、それはそれは力強く意気込みを伝える風景でした。残念な事に、大切な議会で石田議員ご本人の参加はなかったのですが、石田議員の秘書の方がお面を被り本人に成り代わり、皆様の激励の挨拶に対応されていました。石田議員のDVDも流され参加する皆様の満足する内容にもなっていました。

このような大切な機会を作って頂いた事に感謝し、群馬の目標票を達成出来るよう頑張らせて頂きます。誠にありがとうございました。そして、宜しくお願ひします。



藤岡支部長 小田桐みどり

平成30年度日本看護連盟通常総会が6月5日ザ・プリンス パークタワー東京で盛大に開催され代議員として参加させて頂きました。全国から代議員をはじめとした約2000名が参加し、前年度報告事項、今年度の審議事項が協議された後、高階恵美子参議院議員の国政報告会では国民の為に熱意をもって活躍される生の声を聴くことができました。

決起大会では、残念ながらご本人はお見えになれませんでした。日本看護協会、大阪府看護連盟の応援パフォーマンスが披露され、第25回参議院選挙で組織内候補予定者の石田まさひろ参議院議員を一致団結して高得票で再び国政の場に送るべく決意を新たにしました。

平成30年度群馬県看護連盟通常総会

日時：6月9日（土）

場所：群馬県看護教育センター

参加者：268名

特別講演：「看護職の明るい未来」

講師：参議院議員 石田まさひろ 先生



公立館林厚生病院 太谷志穂・小池菜月・小林雅実

本日は貴重なお話ありがとうございました。今回の講演を聞いて、高齢者を年齢ではなく健康寿命で捉えることが結果として少子化をくい止めることに繋がることに気づけました。また、勤務形態が交代制であることを当たり前と思って仕事をしていたが、先進国のなかで日本だけが3交代や2交代の業務体制ということに驚きました。経験年数の違う看護師同士が働いているため業務内容を変えて得意な分野を行う働き方も1つの看護体制だと思います。明るい看護の未来に向けて私達はベッドサイドで人に話れるような看護を行っていきたいと思います。

公立碓氷病院 鈴木 加奈

石田さんの話のなかで、看護師の交替制勤務＝寝たきり給料という言葉が特に頭に残りました。

人の命に係わる仕事なので一生努力をしていく。皆が同じ仕事をしなくていい。

自分の得意な仕事をすればいい。私達は日々、患者様の大切な命をお預かりし、勉強させてもらっていると言う事を常に年頭に置き、日々の努力を積み重ね向上していかなければならないと改めて考える機会となりました。



新人研修

日時：5月19日(土)

場所：サンピア高崎

参加者：163名 学生12名

第1部 社会人としてのスキルを考える

第2部 看護連盟について学ぶ

「問題解決手法を知る」

N-lounge 群馬(懇親会)

講師：青年部代表 神戸 宣輝 青年部役員



(青年部)

今回の新人研修では「社会人としてのコミュニケーションスキルを学ぶこと」「マンダラートという手法を用いて、自らの課題を見つめ直すこと」を目的として研修を企画・運営しました。私達看護師の仕事は「人」と「人」の関わり合いです。「知識」「技術」「態度」、を身につけるため、コミュニケーションスキルとても重要な事です。研修後半はマンダラートという問題解決手法を使って「なりたい看護師」についてグループワークしてもらいました。どのグループも活発に意見がでており、参加者からも「他の病院の人達と話することができて楽しかった」などの意見が聞かれました。自らの課題点を、個人で解決できるのか？組織で解決できるのか？法律や制度でしか変えられない問題なのか？をまとめ、どこにアプローチすれば問題解決ができるのか？を考えてもらいました。超高齢化社会に突入し、それに見合った看護環境を整備していく必要があります。そんな事を考えられる、良いきっかけになればと思います。

群馬リハビリテーション病院

宮崎まゆ子

私は、40歳にして准看護師として新たなスタートを切りました。

この年にして、新人研修に参加できたことは、再度、社会人としてのスキルを学ぶことができ、大変貴重な時間となりました。今回の研修では、自己アピールスキルについて学ばせて頂き、名札を作成したり、グループになり自己紹介をしたりと他院の人達と交流できる良い機会でした。自己紹介では、相手に自分の欠点を伝える事も重要との事でしたが、私は、相手に弱い人間だと思われてしまうのではないかと、少し戸惑ってしまいましたが、話してみると、相手の方も同じ欠点も自分も持っていると話され、悩んでいるのは自分1人ではないのだと共感できました。

准看護師として、まだまだ未熟ですが、今回の研修など、学べる時間を大切に、患者様や職場の先輩方から、信頼される人間になれるよう頑張りたいです。



第1回リーダー研修

日時：9月1日(土)

場所：群馬県看護教育センター

参加者：133名

第1部 看護連盟活動について理解し
リーダーシップが発揮できる

講師：日本看護連盟 幹事長 榮木 実枝 先生



平成日高クリニック

増子 麗子

榮木看護連盟幹事長から、看護の代表を国政に送らねばという強い意志と、看護変遷と共に何って、改めて先輩方のご努力に感謝と共にいいお話がありました。

昭和28年に私達の大先輩方によって、「28(ニッパチ)運動が起きた」夜勤はせめて2人で、月に8回迄の夜勤として欲しい。その後の診療報酬改定へと国政の場で、林 塩、石本茂議員の力で基準看護制度へと進捗した。今こそ、170万の看護職員が一丸となり、疲弊することなくプロフェッショナルリズムを守り、高め、患者と協同して対応する時代です。その為に、看護職員が働きやすく、対価に見合う報酬が得られるように我ら仲間を国政に送り現場を変えていく為に選挙には必ずいきましょう。

第2部 学ぼう！笑い与健康

講師：ラフターヨガ 依田 富江 先生

伊勢崎支部

丸橋 和代

今回ラフターヨガを体験し、笑いは自分を幸せにするだけでなく、相手も幸せな気持ちにさせることができると実感した。笑う事でストレスが解消され、全身のリラックス効果や免疫強化、血液循環の促進、認知症の予防にも効果がある。

意味なく笑うだけでも効果が高まり、誰でも簡単に、いつでもどこでも出来る健康法なので、笑いを通して自分自身の人間性を高め、幸せホルモンを出し、自ら笑って元気で健康増進に努めたい。



春の叙勲・表彰おめでとうございます。

(敬称略)

瑞宝単光章	元老年病研究所附属病院	看護部長	牧野 計子
群馬県総合表彰	元下仁田厚生病院	看護部長	佐藤かつみ
群馬県総合表彰	元桐生厚生総合病院	看護部長	監物千代子

支部報告

前橋 2 区支部長 久保田千鶴子

平成 30 年 4 月 9 日に、新入職者（新卒 7 名、既卒 8 名）の院内新人研修を行いました。

看護連盟の設立や今までの成果、看護協会と看護連盟の役割分担、看護連盟の活動などについてお話ししました。看護連盟は、「看護者の倫理綱領」に基づいた政治活動・選挙活動を行っており、現場を良くしたいのなら政治力の強化が不可欠である事を伝え、参加者は熱心に耳を傾けてくれました。これからの看護界を担う新人に看護連盟の重要性を理解してもらい行動して頂くために、今後も、少人数ずつであっても一人でも多くの方に参加して頂けるよう、研修を重ねていきたいと思えます。



高崎 2 区支部長 石田 素彦

少人数で基礎研修会を開催しました。皆さん、業務終了後のお疲れのところ、真剣に話を聴いていただきとても感謝です。看護協会と看護連盟の違いや、またなぜ看護連盟が日々活動を行っているのかを一人でも多くの看護職の方に理解していただけるよう今後も伝え方も工夫し取り組んでいきます。

高崎 4 区支部長 松澤 希

高崎 4 区は定例役員会後に会員に集まってもらい支部報告を実施しています。来年度は石田まさひろ議員が選挙のため、その際に石田まさひろ議員を応援するように依頼をしています。また、高崎地区が集まり基礎研修や合研修を実施し他の支部と連携を図り情報交換を実施しています。



支部報告

桐生支部長 青木 貴子



睡眠セミナー ～睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に！～ をテーマに東洋羽毛の認定睡眠健康指導士の新矢昭吾講師をお招きし、東邦病院、桐生厚生総合病院、みどり病院、クララトーホー、ローズヴィレッジの方々60名に参加していただきました。

島崎会長の挨拶から始まり、講師の先生の分かりやすい説明で楽しい研修になりました。上質な睡眠の為の生活習慣が大切でセロトニン（脳内神経伝達物質）効果が重要であり、以前のゴールデンタイム（22時～2時）とは現代は言わず、入眠後の3時間程の良質な睡眠が必要という事でした。

伊勢崎支部長 古郡三枝子

4月に新入職者を迎え、各施設で基礎研修が行われました。新入職者のオリエンテーション内に組み込まれたり、各施設で工夫されていました。基礎研修後の参加者から「漫画による説明」「イベント開催時に説明して入会者を獲得」など意見が出され頼もしく感じました。支部役員会議では、研修の状況、参加者の反応、研修後の質問内容などを情報交換し若い人達に理解しやすい方法はどんな内容が良いのか、など検討しています。今後も協力して活動していこうと思います。



藤岡地区支部長 小田桐みどり

藤岡支部は、公立藤岡総合病院、鬼石病院、くすの木病院、群馬医療福祉大学で構成されています。平成30年5月30日、平成30年度の各施設の新連絡員をはじめ会員の皆様に集まっていただき支部懇親会を開催しました。連盟活動についての概要、今年度の年間計画の確認と、来年の選挙に向けての決意を皆で再確認しました。短時間、少人数ではありましたが支部内の施設間交流も図れ、有意義な時間を持つことができました。



安中支部長 大橋奈津美

安中支部の看護連盟会員数は38名と少人数で活動しています。看護協会会員数に比べ連盟会員は少なく、これは、看護連盟の役割が十分認識されていないとは言えない状況だと思っています。私達は、より良い医療、看護実現の為、看護連盟の役割や活動の理解を深め、会員の増大を目指し、現場の声を国政に伝えていく仲間を増やしていけるように努力していきたいと思っています。



中之条地区支部長 干川喜久美

中之条地区支部では本部での役員会の後に地区支部役員会を行い、情報共有を行っています。今年度は選挙に向けての施設訪問や賛助会員を増やす活動を行っています。他には毎年沼田地区支部、渋川地区支部と合同で交流会を行っています。今年度も看護連盟の活動の説明やリフレッシュできる交流会を企画する予定です。これからの連盟活動に対するご協力をお願いします。

お知らせ

平成 30 年度一般会員研修 (国会見学)

10月3日(水) 参加者 45名

平成 30 年度 第 2 回リーダー研修

10月20日(土) 13:00~16:00 群馬県看護教育センター

平成 30 年度賛助会員研修 (国会見学)

11月7日(水) 参加者 45名

平成 30 年度 看護管理者セミナー

11月10日(土) 13:00~16:00 群馬県看護教育センター

看護の代表議員・地元国会議員と語ろう

平成 30 年度 看護協会・連盟合同研修

12月1日(土) 13:00~16:00 群馬県看護教育センター

平成 30 年度
看護連盟会員
募集中

あなたの入会があなたの問題を解決します

正会員 : 年会費	8,000 円	本部 5,000 円 県会費 3,000 円
特別会員 : 年会費	5,000 円	正会員の経験を有し未就業で看護協会員でない方
賛助会員 : 年会費	500 円	看護連盟の主旨に賛同いただける方
学生会員 : 年会費	無 料	看護連盟の主旨に賛同いただける看護学生

..... 申込用紙追加請求やお問合せは下記まで
TEL 027-264-1081 FAX 027-264-1082 E-mail:nkr-gunma@lily.ocn.ne.jp

入会はいつでもできます。お待ちしております。

電位・温熱組合せ家庭用医療機器
Sawa kō kō
くつろぎ時間のカラダケア
ストレスや疲労に伴う不快な症状がやわらいで、
私にパワーチャージ。

医療機器認証番号
223ACBZX00082000

電位治療
・頭痛 ・肩こり
・不眠症 ・慢性便秘
の緩解

温熱治療
電熱による
温熱効果

TUK 東洋羽毛北関東販売株式会社 群馬営業所 〒370-0018 群馬県高崎市新保町58-1 **0120-970439**

肌触りの良い医療用ボックスシート **ぴったりシート**
群馬県看護連盟 会長 島崎すえ子

「ぴったりシート」を紹介して頂き触れた瞬間「これは凄い！すぐにでも使用したい」と実感しました。長時間使用してもしわにならず患者様の褥瘡予防にも効果がある事や、看護師が1人で簡単にシート交換ができ、人手や時間の節約にもなり業務の効率化に繋がっています。このような多くのメリットがありますので、是非試してみてください。

☆ 訪問看護ステーションを通じて、在宅の現場にも広がっています！

エアーマット使用例

日本訪問看護財団 法人会員
株式会社 信公
TEL 048-953-3100

編集後記

記録的な暑さも徐々に落ち着き、夜になると秋の虫の声が聞かれるこの頃です。西日本豪雨災害に遭われた方、北海道の胆振東部地震災害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。さて看護連盟では来年の選挙に向けて会員の皆様のご協力を得て活動しています。《石田まさひろ》を多くの人に伝えて、広めていきましょう。

広報委員会